

令和7年度門真市民文化会館及び門真市立市民交流会館
指定管理者総合評価

【評価対象年度】：令和6年度

施設のサービス水準の視点コメント

利用者アンケートからも、前年度に引き続き利用者からの評価が良好であることが伺える。特に、清掃状況と職員の対応についてはそれぞれ満足・ほぼ満足が約9割を占めている点は評価する。今後も引き続き利用者が安心して利用できる施設となるよう努められたい。

収支状況 コメント

収入に関しては、前年度と比較して施設利用料の減少が見受けられる中、文化事業収入は予算額を上回る結果となっており、工夫が感じられた。

支出に関しては、物価高騰・人件費高騰による給与費、光熱水費、業務委託費の上昇が見受けられるが、業務委託費節減や節電などによる経費削減に努めた点を評価する。

市による総合評価 コメント

前年度に引き続き、門真市文化芸術推進基本計画パイロットプロジェクト実行委員会に参画し、「KADOMA ART FES」に関わる事業のサポートや、市とホームタウンパートナー協定を結ぶ関西フィルハーモニー管弦楽団の支援・楽団と連携したイベントの実施、ふるさと門真まつり実行委員会への参画等、ルミエールホール外での文化芸術事業の展開に寄与している点を評価する。また、広瀬香美氏や純烈といった有名アーティストのコンサートを開催し、市内に留まらず市外からの集客を図りつつ、市内文化団体の活動や発表の場として多くの方々にご利用いただけた点についても評価する。

中塚荘の閉館を惜しむ声が非常に多く、利用者とのコミュニケーションを大切にしながら施設運営していただけていたことは高く評価する。

総合評価

B

総合評価区分凡例

- A： 協定事項等を上回る水準で施設運営がされ、大変良好なサービスが提供されている
- B： 概ね協定事項等の水準どおり施設運営がされている
- C： 協定事項等の水準以下であった